八戸]	 C業高等	専門学権	·	 ]講年度	令和02年度 (2	 2020年度)	授業科目	応用数学	E II (1002)	
科目基礎'		_ ·	,			,				
科目番号 4M24					科目区分	専門 / 必	専門 / 必修			
授業形態		講義				単位の種別と単位				
開設学科		産業シス	産業システム工学科機械システムデザインコース			対象学年	4	4		
開設期前期						週時間数	1			
						教出版 岡本和夫他、問題集:新版数学シリーズ 新版確率統計演習				
担当教員		吉田 邪	<b>鮮昭</b>							
到達目標										
簡単な確率 データを整 基本的な確 適宜課題を ルーブリ	理して、作 率分布を理 提出しても	代表値・散 ₹解する。	布度、回帰 母平均の区	間推定が	められる。 できる。 習してもらう。					
<i>                                     </i>	<u> </u>		<b>平田木目</b> 位	理想的な到達レベルの目安標準的な到達し			・ベルの目安 未到達レベルの目安			
評価項目1					大めることができる	簡単な確率を求め			率を求めるこ	とができな
評価項目2		度、回	タを整理し 回帰直線力 ご理解する	って、代表値・散布 が求められる、その 3	データを整理して	ータを整理して、代表値・散布 、回帰直線が求められる		整理して、代 直線が求めら	表値・散布 れない	
評価項目3			基本的平均0	りな確率が D区間推定	)布を理解する。母 Eができる。	母平均の区間推定	の区間推定ができる。		確率分布を母 きない	平均の区間
学科の到	達日標項	目との						•		
ディプロマ			- 9 1/11							
教育方法		- · <del>-</del>								
ᄭᆸᄭᄶ	<b>√J</b>	【開講	学期】冬学	期週2時	間 ,		,		. — 11	
概要								び統計の基		
注意点		シラバ よ 学	スで確認し 日の授業内 習は到達度 必携である 。また、授	、 容の確認 試験にて量 、 ト 等 け で で し に し に に し に に に に に に に に に に に に に	、知識の獲得にはや「習をして授業に臨ん」のためである。課題 評価する。 は、各自が実感的なは 得られるいろなは十分な演習ができ 疑問点等はオフイス	で欲しい。小テストは、授業中に提示す 数値として感じるこ 情報や数値に興味をないので、問題集	へは授業の終わり する。 ことが大切である で持ち、その意味 (特に、Aおよび)	りに実施する  る。したがっ 味をよく考え	。これは、予  て、常日頃か るように習慣	図の状況お 
授業計画										
		週	授業内容	}		;	週ごとの到達目	標		
	1stQ	1週	確率(1	) 基本	性質	1	確率の定義を理	解する		
		2週	確率(2	)ベイ	′ズの定理	É	条件付確率を理	解する		
		3週	データ整	データ整理(1) 1次元データ		1	代表値、散布度、箱ひげ図を理解する			
前期  _		4週	データ整	理 (2)	2次元データ		共分散、相関関係図、回帰直線を理解する			
		5週	確率分布				連続型の確率変数、特に正規分布を理解する			る
		6週	統計量と標本分布				正規母集団の標本分布を理解する			
		7週	母数の推定			1	母平均の区間推定を理解する			
		8週	到達度試験 (答案返却とまとめ)							
		9週	1176		/					
		10週								
		11週								
		12週								
	2ndQ	13週								
		14週								
		15週								
		16週								
ーーー モデルコ <sup>・</sup>	アカリキ		 の学習内	容と到る						
	, , <u>,</u> ,, , 1				<del>エロ                                      </del>	<b>a</b>			7012 - N. II	
		分野		学習内容		₹			針  注  ノ/ヽ 川・	授業调
分類		分野	1		独立試行の確率、須	- 余事象の確率、確率	図の加法定理、排	非反事象の確	到達レベル   3   3   3   3   3   3   3   3   3	授業週
分類	数学				独立試行の確率、第 率を理解し、簡単が 条件付き確率、確認	余事象の確率、確率 な場合について、確 率の乗法定理、独立	窒率を求めること 『事象の確率を理	<u>とができる。</u>	3	授業週
	数学	数学			独立試行の確率、領率を理解し、簡単が	余事象の確率、確率 は場合について、確 率の乗法定理、独立 率を求めることがて	望率を求めること z事象の確率を理 ごきる。	とができる。 里解し、簡単	3	授業週

	2次元のデータを整 を求めることができ	理して散布図を作成し、相関係数・  きる。	回帰直線 3						
評価割合									
	到達度試験	課題・小テスト	合計						
総合評価割合	90	10	100						
基礎的能力	0	0	0						
専門的能力	90	10	100						
分野横断的能力	0	0	0						